

発見!

消費者トラブル
啓発
キャラクター



©YUKI ISHII

第12回

チー坊

調布市深大寺に住んでいるオス犬「チー坊」。小心者で泣き虫で押しに弱いけど頑張り屋さん。

〈チー坊から一言〉

「調布のみんなを悪質商法から守るために立ち上がったわん! もっと、調布市消費生活センターをみんなに知ってもらい、悪質商法にだまされる人がいないようにしたいわん!」

調布市消費生活センター

誕生の経緯

若者の悪質商法被害防止の啓発を主な目的として、消費生活センターをより身近に感じてもらうために2015年度に誕生したキャラクターです。毎月市報に掲載している消費者被害防止のためのコラム1年分を、3コマ漫画「生活ひとくちメモ」にして、中学生などへ配布していましたが、それに登場していた漫画のキャラクターをスカウトし、チー坊と名づけました。



そして、2015年10月に消費者庁の消費者教育推進大使を委嘱され、当市の消費者教育・消費者啓発に一役買っています。チー坊の着ぐるみは地方消費者行政活性化交付金を活用し作成しました。

トイレットペーパーの製作

同じく地方消費者行政活性化交付金を活用し、2015年から2年間、チー坊が消費者トラブルを漫画で紹介するオリジナルトイレットペーパーを作成しました。社会経験が浅く、消

費者トラブルに巻き込まれる可能性の高い若者への啓発のため、市内の高校・大学および文化会館たづくり・市役所に配布・配置しました。



フードドライブ・講座での活躍

環境フェアや市役所総合案内前で開催しているフードドライブ*にも駆け付け、大勢の人に消費生活センターと食品ロス削減に興味を持ってもらえるきっかけ作りに貢献。2020年度は、食品ロス削減月間の10月にパルコ調布店とフードドライブを同時開催し、チー坊も駆け付け活躍しました。



また、児童館での出前講座に着ぐるみで登場した際には子どもたちにも大人気でした。ほかにも出前講座、消費者講座の参加者に対して、チー坊グッズを配布しました。チー坊が載っていることで親しみやすく、消費生活センターを身近に感じてもらえます。

これからもチー坊は消費者被害の未然防止や消費生活センター認知度アップに向けて活躍していきます。



* 家庭で余っている食品を持ち寄り福祉施設等に寄付するボランティア活動